

元気が一番!



滋賀県議会議員

奥村よしまさ 県政レポート

Okumura Yoshimasa Kensei Report

Vol.13
平成22年8月発行

重要な3つの法案について 嘉田知事の考えを伺いました。

6月の滋賀県定例議会では、民主党政権が主導している、3つの制度「子ども手当」「外国人の地方参政権問題」「選択的夫婦別姓制度」について嘉田知事にその賛否を伺いました。

これらは国会で審議される問題ではありますが、私達の身近な地域や家庭のあり方に大きな影響を及ぼす重要問題ですので、この機会にはっきりとした知事の意見を求めました。

私が質問をしたのは、知事選挙の前でした。県民の適正な審判を仰ぐために、県民を代表する私の質問に、嘉田知事は自らの意見を表明されるべきだと思っておりましたが、その答弁は自らの意見をはぐらかす曖昧な言葉ばかりで、私は大変残念に思いました。その際の知事の回答(要約)と、私の考え方を併せて皆様にご紹介いたします。



子ども手当について 嘉田知事は「賛成」ですか「反対」ですか?

<嘉田知事の答弁>

「子ども手当は住民が子育てに対してもっている経済的不安を解消する上で、有効であり、大いに評価しているが、安定的な財源確保が大きな課題であり、次代を担う子どもたちの将来にツケを回すという結果になってはならない」

私の考え そもそも安定した財源がありませんので、国や自治体が今よりもっと借金をしないと、「子ども手当」を継続して支給することはできません。少子化対策なら、第2・第3子への支援を強化すべきです。経済支援なら、収入に応じて支給すべきです。教育支援なら、幼児教育や奨学金を手厚くする事も可能です。すごいお金を使うわりに効果の薄い「バラマキ」に私は賛成ではありません。

外国人の地方参政権問題に 嘉田知事は「賛成」ですか「反対」ですか?

<嘉田知事の答弁>

「まだまだ参政権の意味というのが深く議論されていない中で、広い国民的な議論が大切で、私から今すぐ「賛成」「反対」の意志を表明することは考えておりません」

私の考え 日本国憲法で「参政権は国民の権利」と定められています。憲法に違反する恐れもあり、賛成できません。「住民としての責任」や「地域社会を大切にしたい気持ち」が不十分な人たちが政治参加すれば、「外国に有利な政治」が行われる恐れがあります。日本に永住する外国籍の方は、条件を満たせば「日本国籍」を取得できますので、きちんと手続きをした人が、政治参加すればよいと思います。

選択的夫婦別姓制度の導入に 嘉田知事は「賛成」ですか「反対」ですか?

<嘉田知事の答弁>

「世論調査では賛否が拮抗しています。様々な角度から合意形成に向けた幅広い議論が重ねられ、深められることが、今まず必要です」

私の考え 凶悪犯罪が増えています。その原因の一つに「家族の絆の薄れ」があると私は思っています。そんな今、わざわざ家族をバラバラにするような法案に、私は賛成できません。現在の制度は、明治以来のもので、古来の伝統ではないと指摘する人もいますが、新旧にかかわらず、良いものは守り、悪いものは改めるよう、リーダーシップを執るのが政治家の努めだと思います。

8月15日は、終戦記念日です。



8月15日は戦没者の方々への哀悼の念を示すとともに、ご先祖様に感謝の気持ちを表す日です。

不幸な戦争は二度と引き起こしてはなりません。戦後65年たった今も、先の大戦で命を無くされた皆様のご冥福をお祈りすると共に、尊い犠牲の上に、今日の平和があるということを改めて感謝したいと思います。また多くのご家庭で8月15日は「お盆」の行事をなさっているかと思います。我が家でも家族揃って、ご先祖様への感謝の気持ちを表したいと思っております。

【おことわり】今回の県政レポートは、当初は7月初旬にお届けする予定でしたが、参議院議員などの選挙期間中は、私たち県議会議員の政治活動も制限されますので、いつもより遅い日程で発行させていただいております。



滋賀県議会議員

厚生・産業常任委員会 委員

琵琶湖淀川水系問題対策特別委員会 委員長

事務所 〒525-0041 草津市青地町962-15 サンハイム東草津1F TEL:077-567-1500 FAX:077-567-1588

自宅 〒525-0042 滋賀県草津市山寺町477 TEL・FAX:077-562-4841

奥村 芳正

<http://www.genki-shiga.jp>

活動日記毎日更新中!

携帯でも
発信しています! →



自由民主党 真政会 県政レポート Vol.2

暑中お見舞い申し上げます。

日頃より、皆様には地元地域において会派所属議員に対し多大なるご支援を頂き心より御礼を申し上げます。

昨年9月以来、県議会において、自由民主党の2つの会派がそれぞれ議会活動を行ってまいりました。

約7ヶ月間は両会派で歩調を合わせ、県政諸課題に対応して参りましたが、11月定例会、2月定例会の2回の定例議会などでは、各議案、請願や意見書に対する両会派の意見統一の調整に時間がかかるなど、会派分裂の状況が「県民のため」になっているのかという議論が両会派間で再行われてきました。

また、各地域で県民、党員・党友、友好団体、市町議員の皆様からも早急な「会派統一」の強い要請があり、この度あらためて2つの会派を統一することになりました。

これからは、同志20名一丸となり「県民のため」「新しい保守、開かれた議会」を目指し、厳しい経済情勢への早急な対応など、滋賀県に山積する諸課題に誠心誠意取り組んでいく所存であります。

今後とも、自由民主党・真政会ならびに会派所属議員に対し変らぬご理解、ご支援を頂きます様お願い申し上げます。

自由民主党・真政会 代表 辻村 克



近況報告

去る7月11日に執行されました第22回参議院選挙は、自由民主党滋賀県連といたしまして、誠に残念な結果に終り、ご支援をいただきました県民の皆様には深くお詫びするものです。

候補者であった武村展英君は広く公募より選ばれ、誠実な人柄と、何よりも若さを武器に、現職候補を相手に懸命に戦ってくれましたが及びませんでした。

今回の参院選は29ある改選1人区を、自民党としては21勝と大きく勝ち越し、なかでも公募候補18人中13人が当選するなど「開かれ

た自民党」を内外にPRし、党勢復調の原動力として国民に一定のご理解をいただいたと考えられます。従いましてなおさら、滋賀県連といたしましては組織内改革と運動体としてのあり方を、より県民の皆様との連動を強めていかなければならない必要性を痛感している次第です。

今回の県民の皆様が下された選挙結果を真摯に受け止め「責任ある国民政党」としてたゆまぬ改革を行ってまいりますので、変らぬご支援を賜りますようお願い申し上げ、近況報告とさせていただきます。

平成22年6月定例会で審議した議案

件名	結果
平成22年度滋賀県一般会計補正予算（第2号）	可決
滋賀県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員の勤務時間、休日および休暇に関する条例等の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県職員退職手当条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県後期高齢者医療財政安定化基金条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県税条例の一部を改正する条例案	可決
滋賀県税の課税免除および不均一課税に関する条例の一部を改正する条例案	可決
契約の締結につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道湖南中部浄化センター水処理施設5系1/2建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（琵琶湖流域下水道東北部浄化センター建設工事）	可決
契約の変更につき議決を求めることについて（長命寺川広域河川改修事業東海道新幹線交差部工事）	可決
財産の取得につき議決を求めることについて	可決
滋賀県人事委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
滋賀県公益認定等委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意

平成22年6月定例会で審議した請願・意見書の各会派の賛否

請願：新規

議案	自民党	民主党	対話の会	共産党	公明党	無所属	結果
請願第6号 総務・政策 所得税法第56条を廃止し家族従業者の働き分を必要経費として認める意見書の提出について	×	×	×	○	×	×	不採択
請願第7号 総務・政策 湖国療再建設計画の推進とそれに伴う県有地の払い下げ等について	○	×	×	○	○	○	採択
請願第8号 総務・政策 米軍普天間基地の即時閉鎖、無条件撤去を求めることについて	×	×	○	○	×	×	不採択
請願第9号 環境・農水 農業、農村の活性化に関することについて	○	×	○	○	○	○	採択
請願第10号 厚生・産業 子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成を求めることについて	○	×	×	○	×	○	採択

意見書・決議

議案	自民党	民主党	対話の会	共産党	公明党	無所属	結果
意見書第11号 生活・文化 選択的夫婦別姓制度の導入に反対する意見書（案）	○	×	×	×	×	○	否決
意見書第12号 総務・政策 ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書（案）	○	×	×	×	○	○	可決
意見書第13号 総務・政策 小沢一郎氏の国会証人喚問を求める意見書（案）	○	×	×	○	○	○	可決
意見書第14号 厚生・産業 小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書（案）	○	×	○	○	○	○	可決
意見書第15号 厚生・産業○ 子宮頸がんを予防するワクチン接種の公費助成および受診率向上対策の充実を求める意見書（案）	○	○	○	○	○	○	可決
決議第2号 厚生・産業○ 子供と女性の命と健康を守るワクチン接種の公費助成および検診受診率向上対策の充実に関する決議（案）	○	○	○	○	○	○	可決

※所管委員会名の後に○があるものは委員会提出。